

科目番号	IB208				
科目名	学外就業体験				
担当教員	岩成 麻子(森林大学校専任教員)ほか				
科目区分	実習・学外訓練	人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	2年		授業形態	実習	
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数
授業時間数	90	コマ	(180 単位時間)		
実務経験のある教員による授業科目	—	左の実務経験の内容	—		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	○	左の実務経験の内容	事業体等の指導者		
実務経験を活かした授業内容	事業体等における学外就業体験(インターンシップ)				

目的	森林・林業の担い手として相応しい人材を育成するため、大学校での授業の成果を踏まえ、より実践的な能力の育成と実社会への適応力向上を図る。				
概要	森林林業又は木材作業に関する企業等において、原則として1回あたり9日間以上の就業体験を2回以上実施する。なお、全体日程を通して108時間以上実施すること。				
キーワード	①学外就業体験、②成果発表、③企業訪問				
関連する科目	インターンシップ、キャリアデザイン				
到達目標	○	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得			
	○	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得			
	○	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得			
評価方法	体験時間20%、提出物(研修計画、保険証券写し、誓約書写し等)30%、日報・研修報告書30%、発表15%、研修先評価10% 計105%				

授業計画	テーマ	講義内容
1～45	学外就業体験(第1回)	森林、林業、木材関係事業体におけるインターンシップ(2週間)
46～90	学外就業体験(第2回)	森林、林業、木材関係事業体におけるインターンシップ(2週間)

テキスト	
参考書	
関連する資格	

備考

学外就業体験の準備、事業体打合せ等は別途「演習2」、「キャリアデザイン」等の科目で行う。